

新型コロナウイルス感染症に対する大会参加に関する留意点とお願い

NPO 法人和歌山マスターズ陸上競技連盟

大会参加に伴う、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎ、大会に関わる者（選手、競技役員、補助員、チーム関係者、報道員、観客等）の安全安心のため、下記の留意点についてご協力いただきますようお願いいたします。

皆様にはご負担をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

（主催大会の開催について）

- ①和歌山マスターズ陸上競技連盟として、新型コロナウイルス感染防止の取り組みは、「陸上競技活動再開のガイダンス」（日本陸上競技連盟策定）及び「新型コロナウイルスに対する大会参加に関する留意点とお願い」（和陸協）に基づいて実施します。
- ②大会は選手、競技役員、補助員、大会関係者のみとし、競技会は当面の間、無観客で開催します。付き添いが必要な場合は、付き添い者は一人までとします。
- ③新型コロナウイルス感染症に関する状況によっては、大会の開催を中止します。

（大会前日まで）

- ①大会参加者（選手、競技役員、補助員、大会関係者、報道関係者、付き添い者等）は、体調チェックシート（様式1）を大会一週間前から大会当日朝まで記録すること。
※37.5℃を超えている場合やチェックリスト項目に該当する箇所がある場合は競技会に参加できません。

（大会当日）

- ①体調管理チェックシート（様式1）をテクニカルインフォメーションセンター（TIC）に提出すること。（付き添い者のいる場合は、付き添い者も）
なお、TICは受付の近くに設置します。
- ②競技場内へは選手、競技役員、補助員、大会関係者、報道関係者、付き添い者等の入場のみ可能とする。ただし、大会役員関係者には入場規制を行う（IDカードを発行）
- ③各自の責任で、手洗い、消毒、マスク着用を行うこと。高温下のもとでは熱中症に注意し、適時水分補給すること。
- ④蜜閉・密集空間、近距離での会話や発声・高唱を避けること。
- ⑤スタンドでは、周りの人と十分な距離を空けて座ること。
- ⑥競技場内外すべての場所について場所取りを禁止する。
- ⑦更衣室の使用は更衣以外での使用は禁止する。更衣は速やかに行い退出すること。
- ⑧器具等を触った手で口や目を触らず、競技前後の入念な手洗いをする事。

(大会後)

大会終了後2週間は個人チェックシート（様式2）に記録し、感染が確認された場合、最寄りの保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会主催者に方向すること。